

安全便り

令和6年11月28日

階上小学校

防災・安全担当 No.2

階上地区総合防災訓練へのご協力 ありがとうございます

11月17日(日)に階上地区総合防災訓練が行われ、関係機関及び保護者の皆様のご理解とご協力により、子供たちも実りある訓練や防災学習を行うことができました。

午前中は、地区で指定した避難場所に避難した後に、避難者名簿作成訓練、消火器訓練、4年生による防災マップの発表などを地区ごとに行いました。子供たちは、地域のみなさんと交流を図りながら、避難経路を確認するとともに、災害時には地区でどのようなことを行うのか(共助)を知ることができたようです。

午後は、気仙沼市東日本大震災遺構伝承館の及川館長さんと熊谷副館長さんを講師に、1、2年生が「楽しい防災学習」、3～6年生が「防災講話」を受けました。下学年は、新聞紙を使ってスリッパをつくったり、身近なもので工夫して作る生活用品を見せていただいたりする学習を通して、工夫することのよさを味わうことができました。上学年は、及川館長さんから震災時の体験を聞き、災害の怖さ、日常の備えの大切さ、人とのつながりのすばらしさなどを子供なりに感じとったようでした。最後に、全校児童が体育館に集まり、地図を囲んで地域の様子を確認した後に、地区別(色別)に分かれて下校しました。

災害のリスクが高い日本において、防災教育は非常に重要だと言われています。防災教育の目標は、災害時に自分や家族の命を守るために必要な知識と行動力を身に付け、いざという時に冷静に対応できるようになることです。地域での訓練で高まった防災意識を継続して持ち続けさせるために、今後も指導を工夫していきたいと思います。

階上地区総合防災訓練

子供たちの 活動の様子



避難用テント設営訓練



防災マップ発表



防災クイズ



消火訓練



防災食づくり



防災ダック・スリッパづくり



防災講話



色別下校訓練

階上地区総合防災訓練に参加して① ～ふりかえりプリントより～

ぼうさいくんれんで、おうちの人やちくの人とくんれんしました。さいがいがきたら、一人でもひなंदできるよになりたいです。(1年)
しょうかきのつかいかたをおしえてもらいました。ちくのあんぜんなひなんばしょをおしえてもらったのであんしんしました。(1年)
ぼうさいクイズでいろいろなことをまなびました。ぼうさいマップをはじめて見ました。ぼうさいマップを見て、どちらににげるといいかわかりました。もっとはやくにげたいです。(1年)
地区の防災訓練に参加して分かったことや大切だと思ったことがたくさんあります。 ① かじのけむりをすわないことです。 ② じしんがきたらあわてないことです。 ③ 先生のはなしをきいてやることです。 ④ ひなん場所を確認することです。 ⑤ かぞくでぼうさいについてはなしあうことです。 ⑥ びちく品をかくにんすることです。 ⑦ ぼうさいをがんばります。(2年)
地しんがきたらすぐになげる。15メートルいじょうのたかだいににげる。ぼうさいテントも見ました。地しんがきたら、くんれんでまなんだことを生かしたいです。地しんやつなみがきたら、海にはぜったいに近づかないことが大切です。(2年)
本当にじしんやつなみがきたら、すぐになげようとおもいました。話を聞いて「つなみてんでんこ」を学びました。(2年)
長磯原地区の活動は、消火器の使い方、防災マップの発表、防災クイズでした。 消火器の使い方分かったことは、いきなり火にかけないで地面にかけながら火にもっていくことです。重いので地面に置いたまま使ってもいいです。止めたい時には、逆さまにすると止まるそうです。 防災クイズが10問あって、私は、8問あたって問題はむずかしかったです。正解した数で防災グッズがもらえました。津波のきけんだけではなく、大雨の災害も増えてきているから防災マップの発表できけんな場所が分かりました。 これからがんばりたいことは、4年生になってきけんな場所とか、その時どうしたらよいのかをみんなに教えられるようにがんばりたいです。(3年)
ぼくは、地震がおきて地震が大きかったらすぐに机の下でダンゴムシのポーズをします。なぜかという、上から物が落ちてきたら危険だからです。大きな地震がきたらダンゴムシのポーズをとれるように、またがんばりたいと思います。もし、津波ちゅういほう、津波けいほうが出たらすぐに非常用バックを持ち、すぐにひなंदできるようにがんばりたいと思います。いつも家では部屋に置いてあります。大人になっても逃げ遅れないように気を付けようと思います。がんばりたいことは、ひなんの時、落ちていりきけんな物に近づかずよけてひなんすること、逃げ遅れないでひなんすること、れいせいに行動してひなんすることです。(3年)
これからも災害を伝えていきたいと思った。「てんでんこ」という、災害で自分の命を守ることを学んでよかったです。長磯浜地区は、103人参加したそうです。ぼくは、防災訓練に参加してよかったと思いました。(4年)
防災訓練に参加して中学生の発表を聞いて、ぼくたちももっと災害についてくわしく知り、もっといろいろな人に伝えたいと思いました。 防災訓練で、当時のことをお話してくださった二人の中の一人が泣くのをこらえて言っていたので、本当に災害はおそろしいなあと思いました。 災害が起きたら、ぼくも協力してみなさんとがんばりたいと思いました。(4年)
地区の防災訓練では、消火器訓練、防災マップの発表、防災クイズがありました。防災クイズの景品でアイマスクと耳栓のセットをもらいました。 地区の防災訓練を通して実際に災害が起こったら、いち早く避難できるようにすばやく行動し

ようと思いました。また、このような機会に地域の人との交流が深まった気がします。日頃の防災訓練の大切さを学びました。(5年)	
消火訓練を実際に行ったり、防災クイズをしたりしました。東日本大震災の頃に生まれてなかったし、今回の問題でもっとくわしく防災を学べたと思いました。 消火器の使い方やクイズでも分からなかったことをていねいに教えてくれました。避難所でも持っておいた方がいいグッズをいろいろと知りました。 災害がこんなにも危険ということも知れたし、何よりも自分の命は自分で守るということを日々の生活でも忘れないようにしたいと思いました。(5年)	
4年生の防災マップの発表を聞いて、自分の地区の危険な場所が分かったし、津波が来た時のひなん所が分かったのでよかったです。消火器訓練や放水訓練をしました。森前林自治会館に行ってみんなでとん汁やおにぎりを食べておいしかったです。地区の方から防災の話を聞いて、森前林は、どんな危険性があるかやひなん場所と高台の場所などを聞いて、津波や地震がきたとき、自分はここににげればいいんだとかが分かってよかったです。(6年)	
消火器があっても使い方が分からないと火を消すことができないので、今日の防災学習で使い方を学べてよかったです。4年生の人は、発表で声が大きくて聞きやすかったです。(6年)	
訓練の時に行われた4年生の発表で「死亡事故があったため池」と紹介されていましたが、あの池で死亡事故があったなんて知りませんでした。私が4年生の時は、自治会館の方まで行かなかったの、最近はあるにため池があったことも忘れていました。4年生の発表で知ることができてよかったと思います。本当に地震や津波が来た時はこの訓練以上にすばやくひなんできるように考えようと思います。(6年)	
スリッパのつくりかたをおしえてくれて、ありがとうございます。イスを3こもつくってくれてつかれたとおもいます。(1年)	スリッパのつくりかたをおしえてくれてありがとうございます。いえでもスリッパをつくっています。(2年)
スリッパをおしえてくれてありがとうございます。つくってくれた人にかんしゃします。ありがとうございます。(1年)	いろいろなことをおしえていただき、ありがとうございます。これからはがんばってください。スリッパをこれからはつかっていきたいとおもいます。(2年)
私は、つなみをただの海の波だと思っていました。げんじつがこわいということがよくわかりました。わすれないようにします。(3年)	自然災害のこわさ、つらさがよく分かりました。自分が生きているうちに、1回は大津波がくるかもしれないので、防災についてくわしくなりたいと思います。(4年)
ぼくは、東日本大震災は生まれていないけど、いつじしんがくるのかわからないので、いつきてもいいようにがんばって命を大事にしたいです。(3年)	津波のことがもっと知れてよかったです。津波は、弱い地震でもくるということ、津波のおそろしさが分かりました。(4年)
あの津波の話を聞いて、次々とくる感じにびっくりしました。お話の中には、がんばったことも悲しいこともありました。貴重な話をありがとうございます。(5年)	館長さんのお話を聞いて学んだことは、津波はこわいということです。地震がおきたらまず冷静になって、地震が収まったら高い場所に逃げます。(6年)
津波のことをおしえてくださり、ありがとうございます。もし、津波がきた時に高台に逃げようと思いました。(5年)	及川さんと同じように、私も家族を大切に思っています。(6年)
貴重なお話をありがとうございます。震災の時はまだ生まれていませんでしたが、津波のことを聞いた時にどうすればいいか分かりました。人と協力すること、助け合うことはいいことだと思いました。(5年)	僕が館長さんのお話を聞いて学んだことは、命の大切さと人のやさしさについてです。館長さんが津波にのみこまれても家族への思いであきらめなかったことと中学生に命を助けられたところが心に残りました。(6年)